



● 日本二の大仏さま 石像総高31メートル

千葉 乾 坤 山 日 本 寺

鋸山日本寺案内図



日本寺管理所
TEL.0470(55)1103
FAX.0470(55)1174

日本寺公式HP
www.nihonji.jp

鋸山 日本寺の由来

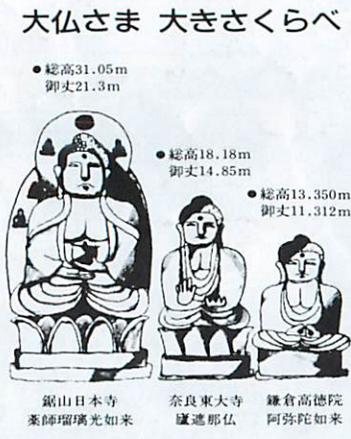
日本寺は今から約千三百年前、聖武天皇の勅詔と、光明皇后のおことばをうけて、神亀二年六月八日(西暦七二五年)高僧行基菩薩によって開かれた関東最古の勅願所です。正しくは乾坤山日本寺と称し、時に帝よりはわが国の国号を冠する「日本寺」の勅額、宸翰ならびに黄金五千貫を、皇后よりは御手づからの刺繍になる三十三観音の軸物および御戸帳料綾錦十匹を賜りました。

初めは法相宗に属し、次いで天台、真言宗を経て徳川三代將軍家光公治世の時、曹洞禪宗となって今日に及んでいます。現存の古碑銘にあるように、かつては七堂、十二院、百坊を完備して、良弁僧正、慈覚大師、弘法大師などの名僧が訪れ修行した我が国でもまれにみる古道場です。本尊の薬師瑠璃光如来は日本三薬師の随一として尊敬を集め、江戸時代の最盛期には実に三百万人講の名をもって東海千五百羅漢彫刻の大工事が行われました。

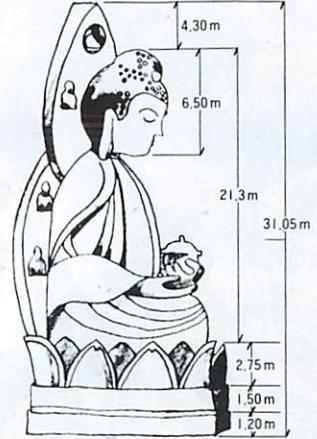
日本一の大仏さま

昭和四十四年六月、四カ年にわたる復元工事によって再現した名実ともに日本最大の大仏さまです。

原型は天明三年(一七八三)に、大野甚五郎英令が門弟二十七名とともに三カ年を費して現在の地に彫刻完成したものです。当時は御丈八丈、台座とも九丈二尺あり、天下にその偉観を知られていまし



日本寺大仏の主な寸法



たが、江戸時代末期になって、自然の風触による著しい崩壊があり、昭和四十一年に至るまで荒廃にまかされておりました。

この大仏さまは、正しくは《薬師瑠璃光如来》と称し、宇宙全体が蓮華蔵世界たる浄土であることを現わしたもので、世界平和、万世太平の象徴として復元建立されたものです。

東海千五百羅漢

当山曹洞第九世、高雅愚伝禪師の発願により、上総桜井(現木更津市)の名工、大野甚五郎英令が安永八年(一七七八)から寛政十年(一七八九)に至る前後二十一年間、門弟二十七名とともに生涯をかけて千五百五十三体の石仏を刻み、太古よりの風蝕によってできた奇岩壺洞の間に安置し奉ったものです。これは実にくらべるものがないといわれた中華民国懷安大寺の八百羅漢をしのぐもので、鋸山は世界第一の羅漢霊場として遠く海外にも知られています。海を経て伊豆から運ばれた石材に、真心をこめて彫刻された千態万状の尊像は、すべて久遠の慈容を湛える驚くべき名作です。当山の貴重な寺宝であることはもちろん、わが国の文化財としてもかけがいのないものです。が、惜しくも明治維新の排仏毀釈以来、荒廃したまま現在に至り、目下「羅漢様お首つなぎ」を初め、全山の復興に努力しております。

百尺観音

昭和四十一年五月、六カ年の歳月を費して完成した大観音石像です。発願の趣旨は、一つには世界戦争戦死病没殉難者供養のため、また一つには、近年激増する東京湾周辺の航海、航空、陸上交通犠牲者供養のためです。

当山山頂に切りたつ、けわしいがけに囲まれた雄大な勝地に安置される大観音像は、交通安全の守り本尊として、多くの人々の尊崇を集めています。

お願い地藏尊



大仏広場に安置されているお願い地藏尊

尊は、さまざま願いがかなえられると尊崇を集め、お願いする人の氏名を書いた小さなお地藏さまが、無数に奉納されています。

聖菩提樹

平成元年五月、インド国政府より、日印親善と世界平和を祈念して、釈尊成道の聖地、ブツガガヤの聖菩提樹の分木が日本寺へ贈られ、大仏広場に植えられています。

名勝鋸山

当山十万余坪(33万㎡)の境内地は千葉県指定の名勝で、十八勝、三十六景など数多くの秘境に富み、三尊御來迎の姿といわれる瑠璃、日輪、月輪三峰の大偉観、富士を眼下に東京湾を始め、全関東を一望にする頂上の大景観とともにその美しさは言葉ではいづくせません。総てを鑑賞するには二日を要するといわれるほどです。また、すぐれた景観だけでなく、学術的にも貴重な存在で、山中の地質、動植物を調査研究するものには「天然の大博物館」として注目されています。

ご来山のみなさまへ…

日本寺の復興についてお願い

当山は、去る昭和十四年十一月、登山者の失火によって貴重な国宝仏像と堂宇をすべて失ってしまいました。

聖武天皇勅願の道場として創建され、千三百年の歴史に輝く名刹の復興を祈念して、当山では懸命の努力を重ねております。

ここに、ご来山のみなさまのご理解を得て、一日も早くこの大聖業を成就いたしたく、ご協賛ご支援をお願い申し上げます。

(振替) 〇〇一四〇―二一九〇―一三四番

参拝道場

当山は曹洞宗の参拝道場で、初めてのかたでも懇切に坐禅の指導をいたします。真実の安心と幸福のために、参禅ご希望のかたは遠慮なくお尋ね下さい。

拝観心得
石仏像にさわらないこと。
草花を採らないこと。
境内を汚さないこと。
タバコの投げ捨てをしないこと。
ゴミはお持ち帰り下さい。

千葉県安房郡鋸南町鋸山

日本寺

電話 〇四七〇(五五)一一〇三番